

製品名: N末端切断型 GSDMD ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe21098

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, ELISA, IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG, Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000, IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:53kD; Observed MW:35kD

抗原情報

遺伝子名	GSDMD
別名	
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P57764
免疫原	ヒト切断型 C 末端 GSDMD の合成ペプチド

背景

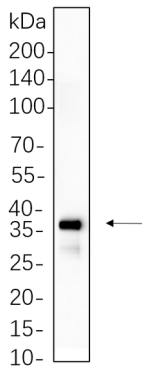
細胞局在: [ガスデルミン D]: 細胞質、細胞質ゾル。インフラマソーム。ニゲリシンなどの標準的なインフラマソーム刺激に反応して、切断されていない CASP1 前駆体と同様の動態で NLRP3 インフラマソームにリクルートされる。[ガスデルミン D、N 末端]: 細胞

膜。複数回膜貫通型タンパク質。分泌。ピロプトーシス後に細胞外環境に放出される。[ガスデルミン D、C 末端]: 細胞質、細胞質ソ
ル。

研究分野

-

画像データ



THP-1 細胞ライセートを 4~20% SDS-PAGE で分離し、膜を切断型 N 末端 GSDMD ウ
サギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤ
ギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。